日本薬科機器協会
JAPAN PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY ASSOCIATION

5月号
No.29 2015.5

薬科機器通信「やげん」

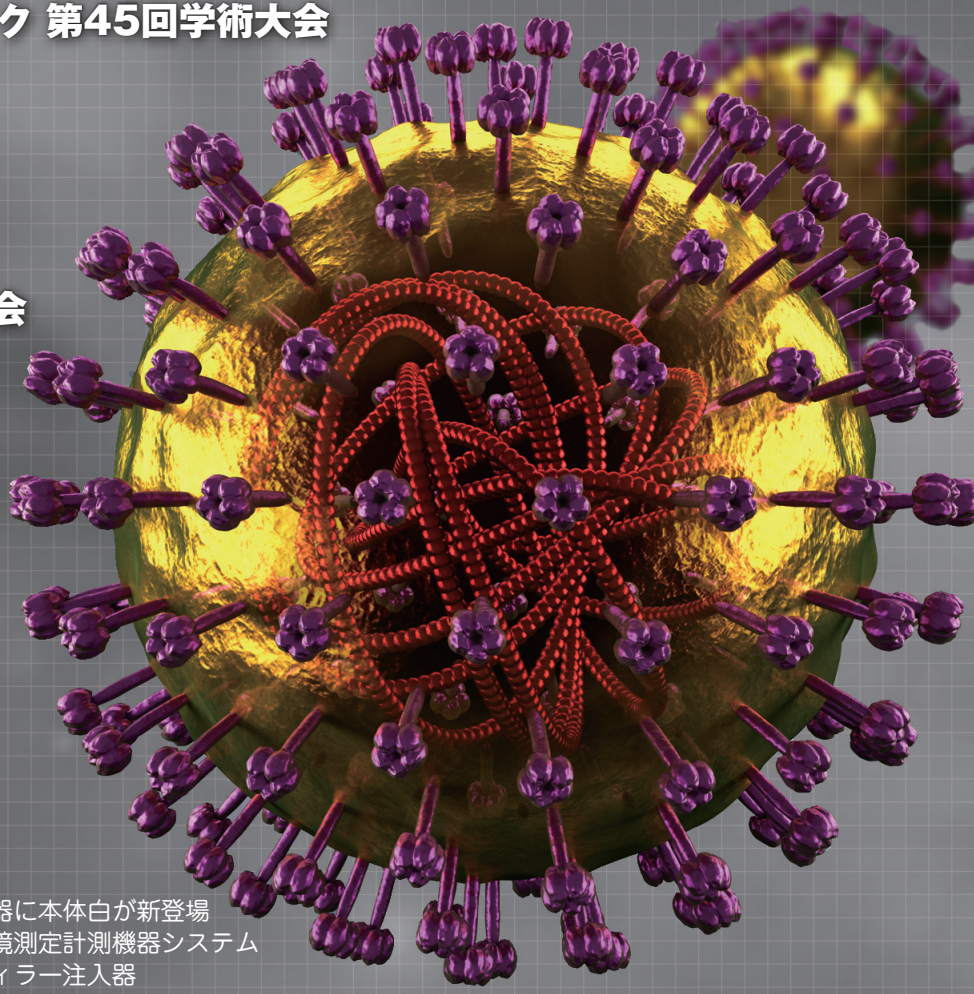
PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS

展示会情報

8/1(土)～2(日)
日本病院薬剤師会関東ブロック 第45回学術大会
付設薬科機器展示会

11/21(土)～23(祝)
第25回 日本医療薬学会年会
併催薬科機器展示会

11/22(日)～23(祝)
第48回 日本薬剤師会学術大会
付設薬科機器展示会



新製品情報

【国内】

- 錠剤を懸濁するための専用容器に本体白が新登場
- クリーンルーム性能評価の環境測定計測機器システム
- イソフルラン(試薬)用キーフィラー注入器
- 一般市販ろ紙55Φに適合したロート
- 注射返品薬払出機
- クリーンルームに最適なマーカーペン
- 薬剤自動分割分包機･錠剤供給ユニット
- 小型ピュアスチーム発生装置

【海外】

- ホルター ECGレコーダー
- 器具の予洗用ジェル
- 高圧式食品粉砕機
- 自動液体分注処理システム
- 統合卓上細胞培養装置
- タンパク質沈殿カートリッジ

yuyama

MIXING ROBOT From JAPAN 1st. for ANTI-CANCER DRUGS

ChemoRo
抗がん剤混合調製ロボット（ケモロ）

YUYAMAは、薬剤師3.0の実現をサポートします。

最終鑑査支援装置『バレラ』

4つの天秤と1つのカメラで、
『安心・安全』な最終鑑査を
サポート！

持参薬鑑別支援装置『タブジャッジ』

デジタルサイネージ対応型投薬順番表示システム『ワイズビジョン』

Y'sVision

待ち時間が楽しくなる！
待ち時間がためになる！

飛躍する技術のユヤマ yuyama

開発元 株式会社 湯山製作所　発売元 株式会社 ユヤマ

本社　〒561-0841　豊中市名神口3丁目3番1号
TEL.（06）6332-2556（代）　FAX.（06）6333-1971

http://www.yuyama.co.jp

狭間研至先生、《調剤Scope》初登場！
健康ナビステーションに向けて～YUYAMA WEBSITEからご覧下さい～

Home Page
http://www.yuyama.co.jp
無償プレゼント実施中！

「開局でお手伝いできること」
「無菌製剤室を作ろう！」

JQA-QM5424　JQA-EM3387 岡山工場　14900003

※ISO9001は㈱湯山製作所のみ、ISO14001は㈱湯山製作所・岡山工場のみ、プライバシーマークは㈱ユヤマのみの取得となります。

会員紹介19 日科ミクロン株式会社

「技と心の輪と和」

▲日科ミクロン株式会社 本社

当社は1961年(昭和36年)10月、創業者であり現会長の関口重夫が東京都文京区春木町にて創業した会社です。創業当時の社名は「日科計測紙」で、心電図の記録用紙を販売する会社として開業しました。当社と薬科機器の関わりは古く、創業4年目の1965年(昭和40年)には医薬品分包器を独自に開発しています。当社の卓上型の小型自動分包機に特化した製品は、主に開業医の間で普及しました。その後、調剤薬局や病院の薬剤部のクリーンベンチ、クリーンルーム市場へと大きく舵をとり、現在では自動分包機分野からは撤退をしています。当時、当社が開発したパッカー式の分包器は、現在も販売を続けており、市場でのご支持を得ています。

1976年(昭和51年)、現在の「日科ミクロン株式会社」に社名を変更しました。「ミクロン」という名称は空気の清浄度の単位がミクロンであることに由来しています。当社がクリーンベンチ、クリーンルームビジネスへと大きく転換し、その分野に注力を続けてきたのは、やがて在宅医療の推進により日本の薬局でもクリーンルームなどを設置して、高カロリー輸液などの在宅向き調剤業務への取り組みが増加するだろうと当時から考えていたためです。現在、市場はまさにその方向に進んでいます。そうしたこともあり、おかげさまで調剤薬局におけるクリーンルームの設置実績ではトップシェアを誇り、また医療機関においても高いシェアを獲得し続けています。また近年では、機器の販売だけでなく、その運用面でのサポートも強化しています。その取り組みのひとつとして無菌調剤実習が行えるよう研修センターをオープンしました。さらに、抗がん剤の調剤ロボットの開発を、ロボット分野で世界最先端の技術を持つ「安川電機」と共同で実施し、全国の医療機関で設置を進める予定です。

私たちは、互いの技術と技術の結び付きこそが、真に人に優しい医療を実現する最善の方法だと考えています。今後も、薬科機器分野で医療に貢献できる最先端の製品の創出に向けて歩みを止めることなく進めてまいります。

■ホームページ：www.nikkamicron.co.jp

薬科機器通信「やげん」 PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS

5月号 表紙デザイン

麻疹(はしか)ウィルスのイメージ

5月号　目次

会員紹介　19……1
「技と心の輪と和」
日科ミクロン株式会社
展示会情報……2～3
新製品情報(国内)……4～5
新製品情報(海外)……6～7
エッセイ……8～9
「“乗り&撮り鉄”の夢が叶うよう、紛争のない世界を願います !!」
山口大学大学院 医学系研究科 教授
同医学部附属病院 薬剤部長、臨床研究センター長　古川 裕之
事業報告……10～13
日本薬学会第135年会 併催展示会
製品開発リクエストシートより
第36回 日本病院薬剤師会 近畿学術大会 付設薬科機器展示会
研修会を開催しました
新製品情報掲載と広告募集について……14
ホームページから最新情報を入手できます!……14
事務局報告……15
お知らせします／諸会議報告
事務局日誌……16
編集後記……16

展示会情報

平成27年8月1日（土）～2日（日）

日本病院薬剤師会関東ブロック 第45回学術大会 付設薬科機器展示会

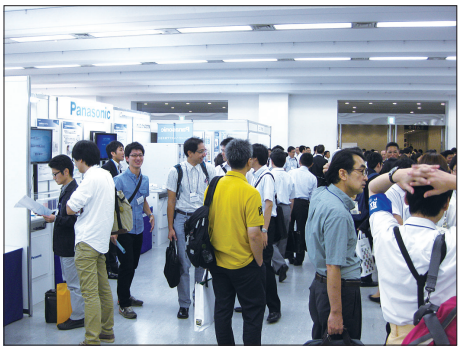
【会　場】**つくば国際会議場**

【住　所】〒305-0032 茨城県つくば市竹園2-20-3

【電　話】029-861-0001

【アクセス】つくばエクスプレス つくば駅から徒歩約10分
東京駅から 高速バスつくば号 約65分「つくばセンター」下車 徒歩約8分
JR土浦駅からバス約25分「つくばセンター」下車 徒歩約8分

▲つくば国際会議場



▲第44回 大宮大会の様子

平成27年11月21日（土）～23日（祝）

第25回 日本医療薬学会年会 併催薬科機器展示会

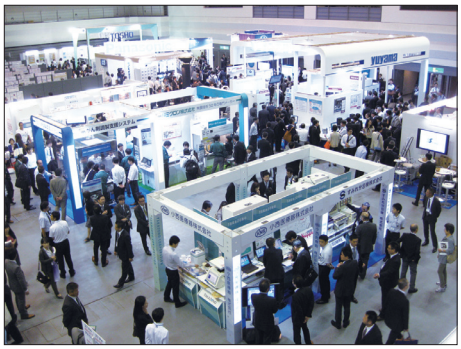
【会　場】**パシフィコ横浜**

【住　所】〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1

【電　話】045-221-2155

【アクセス】みなとみらい線 みなとみらい駅から徒歩3分

▲パシフィコ横浜



▲第24回 名古屋大会の様子

平成27年11月22日（日）～23日（祝）

第48回 日本薬剤師会学術大会
付設薬科機器展示会

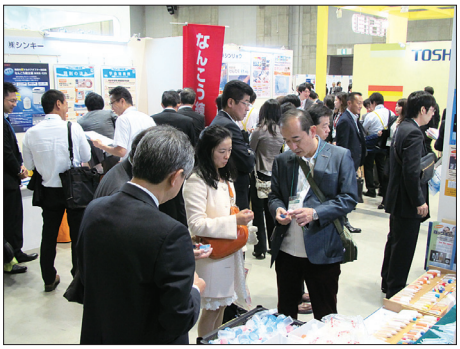
【会　場】**鹿児島県総合体育センター 体育館**

【住　所】〒890-0056 鹿児島県鹿児島市下荒田4-47-1

【電　話】099-255-0146

【アクセス】JR鹿児島駅からタクシー 約15分 または
鹿児島市営バス「体育館前」下車

▲鹿児島県総合体育センター 体育館



▲第47回 山形大会の様子

平成28年3月27日（日）～29日（火）

日本薬学会第136年会
併催展示会

【会　場】**パシフィコ横浜**

【住　所】〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1

【電　話】045-221-2155

【アクセス】みなとみらい線 みなとみらい駅から徒歩３分

▲パシフィコ横浜

▲第135年会（神戸）の様子

新製品情報【国内】

このページに掲載ご希望の方は、日本薬科機器協会 ☎03-3407-8831 までお問い合わせください。会員の掲載は無料です。

NEW

錠剤を懸濁するための専用容器 “けんだくん”に本体白が新登場

＜特長＞
- 錠剤・散剤などの薬品が入れやすい
- 蓋をして確実に撹拌できる
- カテーテルチップ対応の注入器が直接、接続できる
- こぼすことなく注入器に吸い取れる
- 本体茶は、光に弱い薬品でも安心
- 口が大きいので洗いやすい
- 材質：本体PP、蓋PE／容量:80cc

エムアイケミカル株式会社
TEL：072-781-1000　FAX：072-779-5724
URL：http://www.mi-chemical.com
e-mail：info@mi-chemical.com

NEW

クリーンルームの性能評価の必須ツール「環境測定計測機器システム」

クリーンルームが当初設計した通りの清浄度、室圧が維持されているかどうかを継続的にデータ収集することは、機能性評価を行う上で必要不可欠です。何らかの外乱や問題の発生により、設計仕様通り稼働できないケースが発生した場合、院内感染や培養細胞のコンタミネーションが生じる可能性があります。問題発生時に的確な対応をするため、またクリーンルームの性能評価のため環境測定ソフトは不可欠なツールです。

＜特長＞
- 測定間隔は選択可能：1,2,3,4,5,6,12,24時間単位
- オプション：温度/湿度/CO_2濃度

株式会社 日本医化器械製作所
TEL：06-6443-0712　FAX：06-6445-7641
URL：http://www.nihonika.co.jp
e-mail：info@nohonika.co.jp

NEW

イソフルラン(試薬)用キーフィラー注入器

麻酔装置の気化器へ麻酔薬を注入する際に必要なキーフィラー注入器。従来の注入器は医薬品専用であるため、和光純薬工業(株)の実験用イソフルラン(試薬)の瓶に直接取り付けることができませんでした。それに対して、本品は試薬瓶に合わせているのでキーフィラー気化器への直接接続・注入が可能です。
※なお、本品は実験用のため臨床にはご利用できません。

株式会社 シナノ製作所
TEL：03-3814-8538　FAX：03-3811-5326
URL：http://shinanoseisakusho.jp
e-mail：shinano@sepia.ocn.ne.jp

NEW

一般市販ろ紙55Φに適合した「桐山ロート55Φ」2015年新発売

画像はSB-55です。

減圧ろ過ロートのスタンダード、桐山ロートに一般市販の55Φろ紙に適合した「桐山ロート55」がシリーズに加わりました。広く販売しているアドバンテック東洋、ワットマン、ムンクテル等の円形定量、定性ろ紙の直径(Φcm)：5.5をそのまま使用することができます。カップ容量は130mℓゴム栓用、ジョイント付き15/25、19/28と恒温ジャケット付き15/25、19/28の5種類のラインナップをご用意しています。

有限会社 桐山製作所
TEL：03-3802-0005　FAX：03-3801-1170
URL：http://www.kiriyama.co.jp
e-mail：info@kiriyama.co.jp

新製品情報【国内】

このページに掲載ご希望の方は、日本薬科機器協会 ☎03-3407-8831 までお問い合わせください。会員の掲載は無料です。

NEW

注射薬自動払出システム「注射返品薬払出機」

一旦、注射薬自動払出システムで用意した患者ごとの注射薬が投与されるまでに患者さんの容態変化等に応じて処方変更されるケースは多いようです。そのために返品された注射薬を仕分けて元の位置にセットし直す作業は、薬剤師にとってかなりの負担となります。当装置を用いれば、その負担とヒューマンエラーを削減できる上、有効期限管理を行いながら再び処方データを受けて自動払出しを行えます。

※本機のみでの運用はできません。払出しには他ユニットとの連結が必須となります。

実機は yuyama 本社内展示室(大阪府)にて展示しています。

投入イメージ

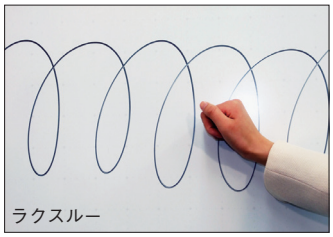
株式会社ユヤマ
株式会社湯山製作所
TEL：06-6332-2580　FAX：06-6333-2135
URL：http://www.yuyama.co.jp
e-mail：info@yuyama.co.jp

NEW

クリーンルームに最適なマーカーペン「ペンクル」

ペンクルは水分で透明になる特殊な速乾性インクで、消しカスが出ず手や服にインクが付かないのでクリーンルームなど、汚したくない場所での使用に最適です。また、インクはカートリッジ交換式で経済的です。
ペンクル専用のホワイトボードのラクスルーは、光沢(ツヤ)タイプとマット(ツヤ消し)タイプがあります。表面に磁石が付着するので、ペンクルをくっつけておくことが可能です。凸凹のある壁紙に貼って剥がすことができ、壁紙面を傷めません。

ペンクル



ラクスルー

フナコシ株式会社
TEL：03-5684-1619　FAX：03-5684-5643
URL：http://www.funakoshi.co.jp
e-mail：kiki@funakoshi.co.jp

NEW

薬剤自動分割分包機「AX45 f」・錠剤供給ユニット「Drop8」

「AX45 f」は、5.7インチタッチパネル液晶を標準で本体に搭載していることで省スペース化を実現しました。本体液晶は患者名・コメント・用法・服用日といった標準的な薬包紙印刷にも対応します。
さらにオプションの「Drop8」は、PTPシートを直接装填することでシートから薬剤を供給することが可能です。なお、ユニットは8種までの薬剤が同時に装填可能。シートの端数や半錠などのユニットに装填できない薬剤に関しても「AX45 f」本体上部の錠剤マスを併用することで対応できるので、錠剤1包化作業における大幅な効率化と作業労力の軽減が図れます。

キヤノンライフケアソリューションズ株式会社
TEL：03-3814-8229　FAX：03-5802-4953
URL：http://www.canon-lcs.co.jp
お問合せ：https://www.canon-lcs.co.jp/inquiry/product/input.html

NEW

小型ピュアスチーム発生装置

従来のピュアスチーム発生装置を20%省スペース化しました。ローカルでの高純度のピュアスチームの安定供給により滅菌、殺菌消毒にご利用ください。気液分離構造により飛沫同伴を防止し、供給水及びピュアスチーム配管のサニタリー化により高純度の安定した無菌のピュアスチームが供給可能です。小型省スペースでありながらGMPに準拠した設計で素早い立ち上がり、発生蒸気圧への追随が可能です。蒸気品質(蒸気乾き度、過熱度、非凝縮性ガス濃度)はHTM2010及びISO/TS17665-2規格に準拠しています。

7月1～3日開催のインターフェックスジャパン2015に出展します。洗浄・滅菌の三田理化工業の技術・製品を是非ご覧ください。

三田理化工業株式会社
TEL：06-6458-0971　FAX：06-6458-2393
URL：http://www.racoon.co.jp
e-mail：info@racoon.co.jp

NEW

ホルターECGレコーダー

メディログ・プラス・シリーズ(medilog plus)は、今までになかったオリジナルの ECG増幅器で、携帯用ホルター ECGの必要条件に見合うように開発されました。この Pure ECG超線形増幅技術のおかげで同等製品よりも正確かつクリアにECGを記録できます。メディログ・プラス・シリーズのレコーダーで行ったホルターECGの記録には、アーチファクトが非常に少なく、活動的な患者の場合でも後処理の時間が非常に短くなりました。この新しいメディログ FD12プラスは、シリーズの中でも最も高性能の ECG長期記録計で、3チャンネル、もしくは12チャンネルのECG記録用に設計されています。AF/AFLの設定を選択すると、バッテリーを交換することなく、7日間にわたって 3つの ECGチャンネルを記録することが可能です。

Schiller AG
Switzerland

「International Hospital Equipment」より(編集部訳)

NEW

器具の予洗用ジェル

新しい感染コントロールの補助製品、SPECTRAMOIST® EZは調整不要で、すぐに使用できる器具湿潤剤で酵素系予洗用ジェルです。接触面に付着した血液と汚染微生物を分解し、血液が手術器具に付着したまま乾燥することを防ぎます。このジェルは処理をより簡単、より迅速にし、器具の汚染と損傷を減らします。
SPECTRA-MOIST® EZは中性で、他の洗剤や酵素系洗浄剤の効果を妨げることはありません。

Sharn, Inc
USA

「International Hospital Equipment」より(編集部訳)

NEW

高圧式食品粉砕機

食品サンプル調製の新しいスタンダード、Retsch社のグラインド ミックス ナイフ ミルは、特殊な実験や分析に必要な条件を全て備えています。実績のあるGM 200 は最大で0.7ℓ のサンプル材料を処理しますが、新しく開発されたGM300は、それよりも多い最大4.5ℓのサンプルを迅速に再現性良く粉砕します。乾燥サンプルや柔らかいサンプル、中硬質や繊維質のサンプルだけではなく、水分や油分を多く含んだサンプルも同様に迅速かつ確実に粉砕し、市販のどの家庭用ミキサーよりも優れています。また、操作が簡単で安全です。サンプルを粉砕機の外から容器に出し入れできるため清掃も簡単で、サンプル残留による交差汚染が少なくなりました。サンプルと接触する部品はいずれもオートクレーブ処理が可能です。

Retsch GmbH
Germany

「Lab Plus International」より(編集部訳)

NEW

自動液体分注処理システム

CV2000は自動的に液体を100～875μℓに正確に分注し、1時間に最高で1,000サンプルを処理することができます。ロボットアームと回転式高さセンサーを装備しているため、自動化ワークフローに簡単に組み入れることができ、サンプル処理量が増大します。幅広いサンプル管理ソフトウェアと互換性がありますが、スタンドアローンでも使用できます。サンプルを効率よく管理して能率と生産性を増加させるだけではなく、交差汚染もゼロです。複数のラックフォーマットと完全互換のため、装填および分注経路をユーザーの希望通りに変更できます。さらに使用済のチップのみを取り除くことができ、汚染もなく廃棄物の量を減らせます。最高 300 サンプルまで保持し、45mℓおよび 90mℓの採尿容器を収容、自動的に一次サンプルから尿を分析ラックに分注することができます。

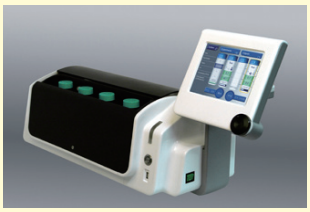
THERMO FISHER SCIENTIFIC
USA

「BIO TECK International」より(編集部訳)

NEW

統合卓上細胞培養装置

BioLevitatorは卓上型の3D 細胞培養装置で、創薬や薬剤の開発・薬物療法学・再生治療の研究における生産性を大幅に向上させます。自動計測装置のためコストを節約でき、より均一で目的に適った細胞が培養できます。50mℓの疎水性 PTFE 濾過細胞培養管が4本あり、培養管 1本につき最大で10個のT75フラスコに相当する細胞増殖を可能にします。Global Eukaryotic Microcarrier（GEM）技術を搭載しており、粘着細胞株の基質が光学的に透明、非自家蛍光かつピペット可能になります。GEMはシリカ被覆鉄粒子を含有しているため、インペラなしで細胞の懸濁が可能、鉄粒子の磁石作用も培地変更のための細胞のペレット化を可能にしています。基底膜などのオーダーメイドのタンパク質被覆が培養の難しい細胞株の増殖を促進し、GEMのアルギン酸コアが凍結保存時の氷晶を阻害し、高い細胞生存率と細胞機能を約束します。



Hamilton Bonaduz AG
Switzerland

「BIO TECK International」より（編集部訳）

NEW

タンパク質沈殿カートリッジ

タンパク質沈殿カートリッジは、Porvair Sciences社の実績あるp3テクノロジーの操作し易さと、カートリッジベースの分離方法の長所である低コストと便宜性を兼ね備えています。この新しい1mℓタンパク質沈殿カートリッジには新しい処理デュアルマトリックスフリットが入っています。従来のタンパク質沈殿製品で真空処理前に認められたサンプルの湿潤や漏れはありません。また、常に高い流速を維持し、サンプル調製時間を短縮することができます。このカートリッジを使えば、今までのように実験室で少量のタンパク質沈殿実験を一つずつ行う必要がなくなるので、対費用効果の高い方法といえます。

Porvair Sciences Ltd.
UK

「BIO TECK International」より（編集部訳）

RACOON
特許出願中

注射剤調製教育実習システム

【システムの３大特徴】
①基本手技や調製手技を動画で学習！
②模擬薬を使用しての調製実習！
③陰圧モニタリングシステムにより
　バイアル内の圧力が確認可能！

新人薬剤師や薬学生向けの教育ツールとして、注射剤調製教育実習システムを開発しました。基本的な注射手技を動画で確認し、次に模擬薬を使って実際に調製をすることで、一般的な注射剤の無菌調製手技を安全に習得することができます。付属のヘッドマウントカメラで調製内容を動画撮影し、後で確認することができます。

FM87147/ISO9001:2008/
製造販売元
三田理化工業株式会社
本　　社　〒531-0076　大阪市北区大淀中2-8-2
TEL 06-6458-0971　FAX 06-6458-2393
東京営業所　〒113-0033　東京都文京区本郷2-17-13-102
TEL 03-3812-5371　FAX 03-3812-5041
URL: http://www.racoon.co.jp

エッセイ

“乗り&撮り鉄”の夢が叶うよう、紛争のない世界を願います!!

山口大学大学院 医学系研究科 教授
同医学部附属病院 薬剤部長、臨床研究センター長
古川 裕之

田舎駅のホームの端、線路脇、見晴らしの良い丘の上、そして、海外の鉄道駅ホームに立ちカメラを構える。ある時は、最前列車両の運転席横や後部車両の最後尾に立ちカメラを構える。その人達は“撮り鉄”と呼ばれている。

鉄道を趣味の対象にする人(鉄道ファン)は様々である。主なものとして、鉄道車両での移動を楽しむタイプ(乗り鉄)、車内放送などの録音を楽しむタイプ(録り鉄)、そして写真撮影を楽しむタイプ(撮り鉄)がある。また、鉄道模型コレクターも少なくない。鉄道熱(鉄分)が高い人は、別分野のマニア同様「オタク(自分の好きな事柄や興味のある分野に傾倒しすぎる人への呼称)」の仲間として分類される。“オタク”という用語には暗いイメージが付きまとうが“乗り&撮り鉄”に分類される私は、ラテン系の性格である。

鉄道ファンのうち“撮り鉄”や“録り鉄”は、静かに鉄道旅を楽しむ“乗り鉄”と異なり、世間の評判はあまり良くない。確かに、車窓を眺めながら静かに時を過ごす“乗り鉄”タイプは、クラッシック音楽を鑑賞しているような大人のイメージを受ける。一方“撮り鉄”タイプは、幼児のように落ち着きがなく、車内を何度も往復移動したり、立ち入り禁止区域に入り込んだり、極端な場合は車両を停車させたりと、迷惑行為も少なくない。

鉄道写真に興味を持つようになったきっかけを考えてみた。結論から言うと「“消え行く”ものの記録」である。

故郷の実家は、車道を隔てて線路が伸びていた。その路線(越美北線)は非電化の単線で1日に数往復、1両か2両編成のディーゼル客車が走っていた。そして、その合間を縫って勝原駅の転車台で方向転換するため、蒸気機関車(“ハチロク”と呼ばれる8620形)が単機で1往復していた。当時は、鉄道車両の往来が時計代わりという毎日だった。

真名川鉄橋を渡る“ハチロク”(1972年)

大学生の頃、その蒸気機関車が廃止(1973年)されるというニュースを知った。帰省した折、当時愛用していたPENTAX SPで何枚かの写真を記録し

た。その頃は、人物写真の方に興味があり、気に入った女性のポートレートを撮っていた。その程度の“鉄分”だった。

2008年のゴールデンウィーク、部屋の整理をしていた時、偶然懐かしい写真とネガフィルムを発見した。越美北線を走る“ハチロク”の写真だった。他にも、能登線(石川県)と倉吉線(鳥取県)を走る蒸気機関車の写真も残っていた。すべてが「“消えた”蒸気機関車」だった。

リオデジャネイロ名物のBonde (2010年)

ひと口に「鉄道写真」と言っても対象は様々である。私の場合、興味の対象は機関車。その理由は1両で走っていてもサマになるからである。新幹線車両のように何両も連結して高速度でスマートに走るものには興味が湧かない。もし、新幹線が先頭車両だけで走っていたら滑稽である。つまり、1両で走っていてもサマになる機関車に男のロマンを重ね合わせた。

海外に出かけた時も、時間さえあれば“取材”と称して鉄道車両を追いかけている。これまでの海外鉄道取材の中で特に印象に残っているのは、リオデジャネイロ(ブラジル)の黄色の路面電車(Bonde)とバンコク(タイ)の整備場での蒸気機関車。他には、鉄路での初めての国境越え(オランダ→ドイツ)も、強く印象に残っている。国境越えの時は、どこが国境なのか、車窓に張り付いてずっとビデオカメラを回し続けた。

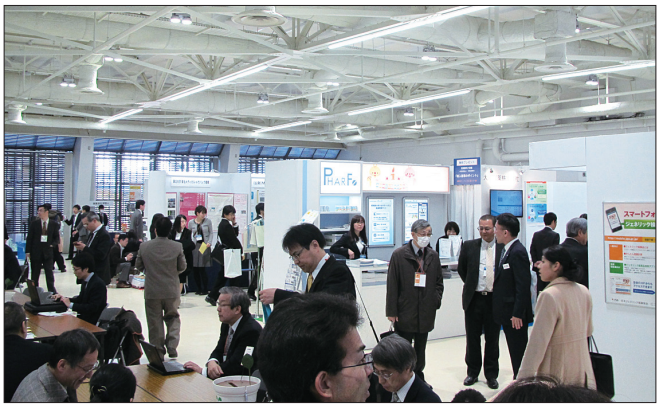
2008年9月、「ふるかわひろゆき no『撮り鉄日記』」というブログを開設した。ブログは、週イチのペースで6年半以上も続いている。掲載記事は320件を超え、掲載写真は約5,000枚になる。2015年からは、ブログ名に「♨」を加え、旅先で楽しんだ「温泉」も紹介することにした。(http://ameblo.jp/toritetsu-nikki/)

実は、ひそかに退職後の鉄道旅を計画している。国際情勢が心配だが、計画では日本から大陸に上陸、北上して、ウラジオストクからシベリヤ鉄道でモスクワに向かい、さらにフランスを経由してイギリスに上陸・・・というコース。この鉄道旅計画は個人的な夢だが、それが実現するよう紛争のない世界となることを心から願っている。

仁保峠に向かう「SLやまぐち号」(2012年)

日本薬学会第135年会 併催展示会

会　　場：神戸サンボーホール
開 催 日：平成27年3月26日(木)～28日(土)
出展社数：98社
　　機器／58社　医薬品／8社
　　文献情報検索システム／9社
　　その他／2社　書籍／21社
小 間 数：126小間
　　機器／77小間　医薬品／10小間
　　文献情報検索システム／9小間
　　その他／2小間　書籍／28小間
登録者数：約8,000人



▲展示会場風景

▲展示ブースの様子

▲製品の説明をする出展者

出展社一覧

機器	小間数
(株)池田理化	1
馬野化学容器(株)	1
(株)エービー・サイエックス	1
エムアイケミカル(株)	1
(株)エリカ オプチカル	1
(株)エル・イー・テクノロジーズ	1
(株)オンチップ・バイオテクノロジーズ	1
(一財)化学物質評価研究機構	1
片山化学工業(株)	1
(株)京都科学	1
クラボウ	1
(株)クロマニックテクノロジーズ	1
(株)ケー・エー・シー	1
ジーエルサイエンス(株)	1
(株)ジェイ・エム・エス	1
(株)島津製作所	1
昭光サイエンティフィック(株)	1
昭和電工(株)	1
新光電子(株)	1
住友ベークライト(株)	1
(株)ダイセル	2
(株)大日本精機	2
(株)タカゾノ	2
(株)汀線科学研究所	1
東京化成工業(株)	1
東ソー(株)	1
(株)トーショー	4
富山産業(株)	2
中村科学器械工業(株)	1
ナカライテスク(株)	2

機器	小間数
日科ミクロン(株)	2
日産化学工業(株)	1
(株)日本医化器械製作所	3
日本ウォーターズ(株)	1
日本パリデーション・テクノロジーズ(株)	1
日本分光(株)	2
ネッパジーン(株)	1
(株)パーキンエルマージャパン	2
(株)バイオクロマト	1
バイオタージ・ジャパン(株)	1
(株)日立ハイテクノロジーズ	2
(株)VIPグローバル	1
富士シリシア化学(株)	1
藤森工業(株)	1
フリッチュ・ジャパン(株)	1
ブルカー・エイエックスエス(株)	1
マルバーン(スペクトリス(株))	1
三田理化工業(株)	2
(株)メディトランセ	1
(株)メルシー	1
文科省 ナノテクノォジープラットフォーム	1
(株)ユニバーサル技研	2
(株)湯山製作所	4
(株)リガク	1
(株)菱化システム	1
(株)ワイエムシィ	1
(株)YKC	1
和光純薬工業(株)	1
機器　合計　58社	**77小間**

医薬品	小間数
(独)医薬基盤研究所	1
大塚製薬(株)	2
共和薬品工業(株)	1
(株)三和化学研究所	1
シスメックス(株)	1
テバ製薬(株)	2
日本ジェネリック製薬協会	1
日本マイクロバイオファーマ(株)	1
医薬品　合計　8社	**10小間**

文献情報検索システム	小間数
(株)アフィニティサイエンス (株)京都コンステラ・テクノロジーズ	1
(一財)医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団	1
ウエストロー・ジャパン(株) 新日本法規出版(株)	1
(公財)MR認定センター	1
SCHRÔDINGER(シュレーディンガー(株))	1
(一財)日本医薬情報センター(JAPIC)	1
ノーザンサイエンスコンサルティング(株)	1
バイオサイエンスデータベースセンター ライフサイエンス総合データベースセンター	1
文科省 創薬等支援技術基盤プラットフォーム	1
文献情報検索システム　合計　9社	**9小間**

その他	小間数
(独)医薬品医療機器総合機構(PMDA)	1
東北大学 東北メディカル・メガバンク機構	1
その他　合計　2社	**2小間**

書籍	小間数
(株)医学書院	1
オーヴィス(株)	1
(株)科学新聞社	1
(株)化学同人	2
カクタス・コミュニケーションズ(株)	1
(株)京都廣川書店	4
(株)クマノミ出版	1
(株)じほう	2
(株)神陵文庫	1
(株)テクノミック	1
(株)東京化学同人	2
(株)南江堂	1
(株)南山堂	1
(株)ニホン・ミック	1
(株)廣川書店	1
Bentham Science Publishers	1
(株)メディカル ドゥ	1
(株)薬事日報社	1
(株)Uga & Co	1
(株)羊土社	1
ワイリー・ジャパン(株)	2
書籍　合計　21社	**28小間**

▶ 新技術・新製品セミナー プログラム

会場：神戸サンボーホール（展示会場内 セミナー会場）

テーマ1 高速液体クロマトグラフ並びに周辺機器、及びその他の分析機器

3月 26日（木）

- ●コアシェルカラムの最前線：基礎からノウハウ一挙公開 必見！…… （株）クロマニックテクノロジーズ
- ●ODSで分離に困っている方必見！コアシェル型高機能カラムのご紹介…… ナカライテスク（株）
- ●メーカー間でこんなに違う！6社コアシェルC18カラムの徹底比較…… （株）クロマニックテクノロジーズ
- ●新製品「高官能基密度型C18分析分取カラム」の特長と使い分け…… （株）ワイエムシィ
- ●新規高不活性HPLCカラムのご紹介…… ジーエルサイエンス（株）
- ●タンパク質のSEC分析を効率化！新規HPLC用SECカラム…… 日本ウォーターズ（株）
- ●核酸・ヌクレオチドやペプチドが分析可能な逆相カラムのご提案！…… ナカライテスク（株）
- ●抗体医薬品分析のための最新カラム（SEC, HILIC, HIC）のご紹介…… 東ソー（株）
- ●アッと驚くコアシェルでのタンパク分析：層の厚さによる分離比較…… （株）クロマニックテクノロジーズ
- ●超高性能SFCを用いた総合的キラル分離メソッド開発法…… 日本ウォーターズ（株）
- ●キラルリサイクル精製システムを利用した高効率的な光学分割…… （株）ワイエムシィ
- ●HPLCにおける溶媒使用量の削減や分離改善のためのノウハウ…… ジーエルサイエンス（株）
- ●新規な超臨界流体クロマトグラフィー専用分離カラムのご紹介…… （株）ダイセル

3月 27日（金）

- ●アミノ酸類のキラル分離に特化した化学結合型カラムのご紹介…… （株）ダイセル
- ●局方に収載されたキラル医薬品分析アプリケーションのご紹介…… （株）ダイセル
- ●HPLCユーザーに優しい、新コンセプト質量検出器のご紹介…… （株）日立ハイテクノロジーズ
- ●揮発性代謝物質の挙動追跡のためのリアルタイム質量分析計 PTR-MS…… （株）汀線科学研究所
- ●高分解能イオンモビリティ分光飛行時間型質量分析計…… （株）汀線科学研究所

テーマ2 薬学研究に使用されるその他の機器・システム・機材（実験動物用機器、環境調節装置、汎用研究機器等）

3月 27日（金）

- ●交換型マイクロ流路チップを用いたセルソーターの特徴と用途…… （株）オンチップ・バイオテクノロジーズ
- ●医薬品開発のための包括的支援システム「SYMMETRY」…… （株）菱化システム
- ●ラボの信頼性と生産性を向上させるWatersの電子実験ノート…… 日本ウォーターズ（株）
- ●国産初のフロースルーセル法溶出試験器…… （株）大日本精機
- ●CERIのリピドミクス受託解析のご紹介…… （一財）化学物質評価研究機構

テーマ3 遺伝子・タンパク質の解析機器（バイオインフォマティクスを含む）とその周辺機器

3月 27日（金）

- ●光散乱によるタンパク質凝集体の検出と抗体－薬物複合体の分析…… 昭光サイエンティフィック（株）
- ●光散乱法を用いたバイオ医薬品の安定性評価方法の紹介…… 昭光サイエンティフィック（株）
- ●抗体の超迅速精製と生体試料の新規前処理法のご紹介…… ジーエルサイエンス（株）

▲シャトルバスで来場者が続々と入場

▲新技術・新製品セミナーの様子

▲次回 136年会（横浜）の紹介コーナー

日本薬学会第135年会 併催展示会
ワークショップ プログラム

会場：神戸サンボーホール（展示会場内 セミナー会場）

3月28日（土）

●抗がん剤調製支援システムの実例実習　～薬学生への教育を目指して～

東北大学病院 薬剤部
三田理化工業（株）

薬剤師や学生の教育を目的として、従来業務に利用している抗がん剤調製支援システムに教育用機能を追加しました。本ワークショップでは、画面表示に従って、模擬薬による抗がん剤調製作業の実例実習を行いました。システムの導入開発に携わった東北大学病院薬剤部の薬剤師の先生による抗がん剤調製支援システムの概要説明の後、抗がん剤調製支援システムを用いて、モニターに表示されるデモ動画を見ながら実習を行いました。病院で実際に活用されている薬品照合・シリンジ、容器計量監査を実習する事で、リスク管理がどのように行われているかを体験できました。

▲ワークショップの実例実習

●未分化細胞完全除去・ダメージフリーを実現するオンチップソート

(株)オンチップ･バイオテクノロジーズ

On-chip Sort は、再生医療の実現に役立つ装置であることを目的とし、ダメージフリー・コンタミフリーにベースを置きながら「①未分化細胞完全除去」「②スフェロイドソーティング」の2つを可能とする開発を進めています。未分化細胞完全除去は、iPS 細胞をベースに分化細胞を作製し体内に戻す時に未分化細胞がガン化しやすいためこの細胞の除去が重要となります。また iPS 細胞から分化誘導をさせ組織細胞を作製し薬剤感受性試験をした場合、平面培養より立体的であるスフェロイドのほうが薬剤の感受性が高くなる傾向となります。これはスフェロイド培養における in Vitro 毒性試験系が"より生体に近い"という意味で重要であることを示唆しています。この装置は、100μm程度のスフェロイドを均一に揃えることができる装置でもあります。

製品開発 リクエストシートより

日本薬科機器協会では、会員各社やメーカー各社へ、より細やかにユーザーの声を反映すべく、展示会場の協会ブースで「リクエストシート」の記入をお願いしております。各展示会場で寄せられた声をご紹介します。

使用機器への疑問・要望・困っていること

●PTPシートのからやぶり機は、シート裏面のアルミ部分と機械の金属部分がからやぶり中に擦れると、黒板を爪で引っ掻いたような嫌な音がするので、機械の金属部をプラスチック素材などにできないものか。

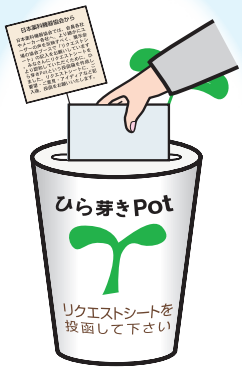
●散薬分包機や錠剤分包機の分包紙の補充やインクリボン交換がよりスムーズにできるよう、構造を単純化してほしい（当直中の忙しい時間帯はこの交換時間すら惜しい）。

こんなものがあったらorこんなものがほしい

●軟膏容器に目盛りを付けてほしい。

●水剤が入ったガラスビンの口の部分にゴムがついていないと、ボトルやメートルグラスに移すときにポタポタたれやすいので、ゴムの付いていない口に取り付けられるような「口」が欲しい。

●持参薬の一包化の鑑別機器に、通常のヒートの重さを測定して何日分持参されているか表示･出力できるシステムを作ってほしい。



リクエストシートにご要望・ご意見・アイディアなどを記入後、ひら芽きPotに投函をお願いいたします。

第36回 日本病院薬剤師会近畿学術大会 付設薬科機器展示会

会　　場：和歌山県民文化会館
開 催 日：平成27年1月24日(土)～25日(日)
出展社数：14社
　　機器／14社
小 間 数：30小間
　　機器／30小間
登録者数：約3,000人

▲展示会の様子

▲製品説明をする出展者

出展社一覧

機器	小間数	機器	小間数
馬野化学容器(株)	1	(株)日本医化器械製作所	2
エムアイケミカル(株)	1	日本ジェネリック(株)	2
小西医療器(株)	2	パナソニック ヘルスケア(株)	3
サカセ化学工業(株)	1	(株)未在ADシステムズ	1
すみれ分包機(株)	1	三田理化工業(株)	2
(株)タカゾノ	3	(株)湯山製作所	6
(株)トーショー	3		
日科ミクロン(株)	2	機器　合計　14社	30小間

日本薬科機器協会主催
研修会を開催しました

日本薬科機器協会の研修事業の一環として研修会を開催しました。

日時・会場：【東京地区】平成27年1月28日(水) 18時～
医科器械会館 2F セミナーホール
【大阪地区】平成27年2月　9日(月) 18時～
薬業年金会館 会議室

講　　師：嶌村 武男 氏
アチーブメント株式会社　トレーナー

テ ー マ：「成約するプレゼンテーション術」

「なぜ人はモノを買うのか。商品が欲しくなるのか」という購買心理のプロセスや、顧客の立場に立った提案営業のポイント、顧客タイプに合わせたプレゼンテーションの進め方等を学ぶことで、短時間で必要性を確認し顧客にYESと言ってもらえるスキルを習得するための内容でした。

まず、成約するプレゼンテーションへの４つのステップ、関係性構築→ニーズの確認→プレゼン→クロージングにおいて“目標”と“願望”を明確にすることが大切で、そのためには効果的な“行動”が伴うことが重要だと説明。加えて成功に必要な要素である、ネガティブなことでも肯定的に捉えられるかの観念(マインド)、タイムマネジメント等の技術(スキル)、情報などの知識(ナレッジ)の３つを学び習慣化することの重要性を講演していただきました。

東京会場は約70名、大阪会場は約140名が参加、大阪会場では予定していた会議室が急遽変更になるほどの大盛況となりました。

▲講師　嶌村 武男 氏

講師プロフィール

日本航空(株)に航空機のエンジニアとして18年間勤務。その後、営業組織においてトップクラスの成績を収め、リーダーとして5,000名以上の人材育成や講演に携わる。2007年アチーブメント(株)入社。営業力強化セミナーや企業研修などでトレーナーを務め、営業職のみならず研究職・技術職の理系受講生からも高い共感と満足度を得ている。

▲大阪会場の様子

新製品情報掲載と広告募集について

1 新製品情報掲載について

掲載料は　会員は無料、非会員は30,000円となります。

以下のものを、データ、CD、版下などで協会までお送り下さい。

①新製品情報タイトル
②本文の原稿（250～270字にまとめWord、テキスト、原稿用紙などで）
③カラー写真（プリントまたはeps画像、jpg画像）
④問合せ先（社名、電話、FAX、URL、e-mail）

※１社の出稿は原則として1回1点としますが、スペースに空きがある場合は2点以上出稿できます。
※「新製品情報」は原則過去１年間に開発されたものをお願いします。

2 広告募集要項

広告掲載料

掲載場所	会員	非会員	サイズ
表２	120,000円	180,000円	天地297mm×左右210mm
表３	100,000円	150,000円	天地297mm×左右210mm
表４	150,000円	225,000円	天地297mm×左右210mm
記事中 1P	80,000円	120,000円	天地297mm×左右210mm
記事中 1/2P	40,000円	60,000 円	天地123mm×左右182mm

カラー用版下原稿(CD)を協会までお送り下さい。

※1社の出稿は原則として1回1点としますが、スペースに空きがある場合は２点以上出稿できます。

新製品情報と広告の　次回締め切りは７月10日です。

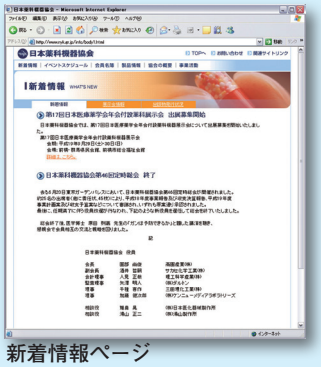
送付先及びお問い合わせは　〒 150-0002　東京都渋谷区渋谷 2-12-15 日本薬学会長井記念館 3F
日本薬科機器協会まで　電話 03-3407-8831　メール info@nyk.gr.jp

ホームページから最新情報を入手できます！

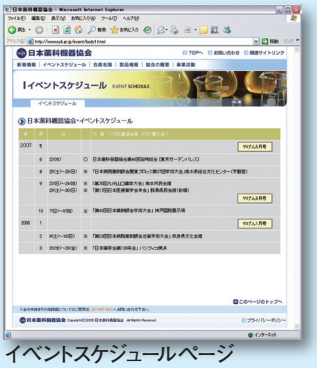
日本薬科機器協会のサイトにアクセスすると…

1. 新着情報やイベントスケジュールをいち早く入手！
2. 各社の製品情報を見たら、そのまま各社のホームページへ簡単にリンクできます！
3. メーマガジン「薬科機器通信」のバックナンバーの閲覧が可能！
4. メルマガへの投稿もホームページからできます！

TOPページ



新着情報ページ



イベントスケジュールページ

お知らせします

会員会社役員人事

(株)タカゾノ

取締役会において役員の選任が行われ、下記のとおり就任いたしました。

代表取締役会長	園部　経夫
代表取締役社長	冨士谷　伸
専務取締役	北口　勤
取締役	園部　尚俊
取締役	伴田　悟
取締役	宮崎　工
取締役	福本　武司
取締役	辻野　純一
取締役	狩野　信一郎
監査役	岡本　宗一
執行役員	井上　欣也
執行役員	園部　克彦
執行役員	加藤　博敏

(株)ワイエムシイ

3月30日開催の臨時株主総会ならびに取締役会において、
下記のとおり役員の選任が行われ、それぞれ就任いたしました。

代表取締役会長	山村　隆治
代表取締役社長	三浦　晃義
取締役	谷口　博之
社外取締役	藤井　雅彦(新任)
常勤監査役	杉本　美紀
社外監査役	田口　裕朗
社外監査役	旅家　忠義(新任)

すみれ分包機(株)

下記のとおり就任いたしました。

代表取締役社長	伊達　里恵
取締役会長	伊達　正光

会員会社本社移転

(株)トーショー

平成27年1月26日より下記に移転いたしました。

新住所:〒144-0033　東京都大田区東糀谷3-8-8
TEL:03-3745-1331(代表)※TEL・FAX番号の変更はありません。

関連団体役員人事

公益社団法人 日本薬学会

3月25日開催の代議員総会において役員の改選が行なわれ、
3月25日から下記の役員により運営されております。

会　頭	太田　茂(新任)
副会頭	伊藤　智夫(新任)
	大高　章(新任)
	奥　直人(新任)
理事	内川　治(新任)
	宇根　瑞穂
	大森　栄
	菊池　寛
	嶋田　一夫(新任)
	高山　廣光
	出屋敷　喜宏(新任)
	中平　博之
	中山　和久(新任)
	野中　孝昌(新任)
	畑山　範
	原島　秀吉
	平井　みどり(新任)
	向　智里(新任)
	望月　真弓(新任)
	八木　清仁(新任)
	吉松　賢太郎
常任理事	横山　祐作(新任)
監事	大島　吉輝
	五味田　裕
	近藤　裕郷
顧問	柴崎　正勝(新任)

諸会議報告　平成26年12月・平成27年1・2・3月度

理事会

■平成 26 年11月度理事会

●日　時：平成 26 年 12 月 8 日(火)15：00 ～ 17：00　●場　所：八重洲倶楽部　●出席者：園部会長、酒井副会長、加藤・矢澤・千種・池上・安西理事、中川顧問、事務局　●議　事：1. 展示会関係　2. 四半期決算報告について　3. 研修会について　4. その他

■平成 27 年1月度理事会

●日　時：平成 27 年 1 月 15 日(木)12：00 ～ 15：30　●場　所：八重洲倶楽部　●出席者：園部会長、酒井副会長、加藤・矢澤・千種・池上・安西理事、(株)タカゾノ・園部克彦氏、事務局　●議　事：1. 理事就任について　2. 展示会関係　3. 四半期決算報告　4. 研修会について　5. その他

■平成 27 年3月度理事会

●日　時：平成 27 年 3 月 20 日(金)12：00 ～ 17：00　●場　所：八重洲倶楽部　●出席者：園部会長、酒井副会長、加藤・矢澤・千種・池上・安西・園部理事、事務局　●議　事：1. 展示会関係　2. 四半期決算報告について　3. 研修会について　4. その他

小間割り会議

●日　時：平成 27 年 1 月 24 日(土)15：00 ～ 17：00　●場　所：和歌山県民文化会館　●出席者：園部会長、酒井副会長、千種・池上理事、事務局、(株)コスギ・吉田会長　●議　事：日本薬学会第 135 年会併催展示会小間割り

総務会

■平成 26 年12月度総務会

●日　時：平成 26 年 12 月 18 日(水)8：30 ～ 9：30　●場　所：きぐすりや(京都)　●出席者：園部会長、酒井副会長、事務局　●議　事：1. 展示会関係　2. 四半期決算報告について　3. 研修会について　4. その他

■平成 27 年1月度総務会

●日　時：平成 27 年 1 月 15 日(木)10：00 ～ 12：00　●場　所：八重洲倶楽部　●出席者:園部会長、酒井副会長、事務局　●議　事：1. 展示会関係　2. 四半期決算報告について　3. 研修会について　4. その他

■平成 27 年2月度総務会

●日　時：平成 27 年 2 月 25 日(火)14：00 ～ 17：00　●場　所：協会事務局　出席者:園部会長、酒井副会長、事務局　●議　事:1. 展示会関係　2. 四半期決算報告について　3. その他

■平成 27 年3月度総務会

●日　時：平成 27 年 3 月 19 日(木)　14：00 ～ 17：00　●場　所：協会事務局　●出席者：園部会長、酒井副会長、事務局　●議　事：1. 展示会関係　2. 四半期決算報告について　3. その他

事務局日誌

平成26年12月度報告

12月 2日(火) 酒井副会長来局(月次監査)
12月 3日(水) サイバーランド・本郷、富樫氏来局(やげん 1月号打合せ)。
12月 5日(金) 矢澤理事、アチーブメント・辨野、小林氏来局(研修会打合せ)。
12月 8日(月) 11月度理事会
12月 9日(火) サイバーランド・本郷、富樫氏来局(やげん 1月号打合せ)。
12月10日(水) 富島海運・今屋氏来局(挨拶)
12月11日(木) 園部会長、酒井副会長、小川事務局長、高知大学病院・宮村先生訪問(第54回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会打合せ)
12月15日(月) 矢澤理事来局(四半期決算報告打合せ)
12月17日(水) 園部会長、酒井副会長、小川事務局長、京都大学病院・松原先生訪問(第26回日本医療薬学会年会打合せ)。
12月18日(木) 12月度総務会
12月22日(月) アチーブメント・小林氏来局(研修会打合せ)

平成27年1月度報告

1月 5日(月) 協会HP更新
サイバーランド・鈴木、本郷氏来局(挨拶)。
1月 6日(火) 小田原企画・高橋社長、高橋専務来局(挨拶)。
1月 7日(水) 園部会長、酒井副会長、小川事務局長、大阪友好団体新年互礼会出席。
1月 8日(木) 園部会長、酒井副会長、小川事務局長、日本科学機器協会賀詞交歓会出席。
1月 9日(金) 日本薬剤師会・山本会長、生出・石井副会長、佐藤事務局長来局(挨拶)。
1月14日(水) 園部会長、酒井副会長、小川事務局長、都庁薬務課、日本医療薬学会、日本病院薬剤師会、東京都病院薬剤師会訪問(挨拶)。園部会長、小川事務局長、日本薬剤師会新年賀詞交歓会出席。
酒井副会長、日本医療機器協会賀詞交歓会出席。
1月15日(木) 1月度総務会
1月度理事会
園部会長、酒井副会長、小川事務局長、日本薬学会新年交歓会出席。
1月16日(金) 協会HP更新
1月23日(金) 園部会長、酒井副会長、日本保険薬局協会賀詞交歓会出席。
園部会長、酒井副会長、千種理事、小川事務局長、和歌山出張。
第36回日本病院薬剤師会近畿学術大会開催(1月24日~25日)
1月26日(月) 協会HP更新
1月27日(火) 矢澤理事来局(月次監査)
1月28日(水) 研修会(東京・医科器械会館)

平成27年2月度報告

2月 3日(火) 協会HP更新
2月 9日(月) 研修会(大阪・薬業年金会館)
2月10日(火) 園部会長、酒井副会長、小川事務局長、神戸市立医療センター中央市民病院・橋田先生訪問(第37回日本病院薬剤師会近畿学術大会打合せ)
園部会長、酒井副会長、小川事務局長、(日本薬学会第135年会展示会場 (神戸サンポーホール)下見。
2月13日(金) サイバーランド・本郷、富樫氏来局(やげん5月号打合せ)。
酒井副会長来局(長井記念館寿稲荷祭礼出席)
2月25日(水) 2月度総務会

平成27年3月度報告

3月 2日(月) メディセオ・小林、三草氏来局(日本病院薬剤師会関東ブロック学術大会等打合せ)。
3月 4日(水) 園部会長、酒井副会長、小川事務局長、兵庫医科大学病院・木村健先生訪問(第37回日本病院薬剤師会近畿学術大会打合せ)。
3月 5日(木) 矢澤理事来局(月次監査)
3月11日(水) サイバーランド・本郷、富樫氏来局(やげん5月号打合せ)。
3月16日(月) 矢澤理事来局(四半期決算打合せ)
3月19日(木) 3月度総務会
3月20日(金) 3月度理事会
3月25日(水) 園部会長、酒井副会長、千種・池上理事、小川事務局長、神戸出張。
日本薬学会第135年会開催(3月26日~28日)
3月30日(月) 協会HP更新
商事会社より製剤機器について問合わせ(粉砕機・充填機等)
3月31日(火) サイバーランド・本郷、富樫氏来局(やげん5月号打合せ)。

編集後記

先日、近く(といっても車で30分)の印旛沼に花見に行った。ここ数年、薬学会の年会と自宅付近での満開が重なり、年会から帰ってくると時期が過ぎており、花見に行くことは無かった。今年は年会の開催が早く、帰宅した後の休日と満開がうまく重なった。あいにくの曇天で風が強く、快適な花見とはいかなかったが、印旛沼から流れ出る新川沿いの桜並木はそれなりに楽しめた。

薬学会の年会の開催時期は3月末にほとんど固定されており、開催地によって開花の状況が変わってくる。今年の神戸での135年会の展示会場は市街地にあり、桜は見かけなかったが、昨年の134年会の熊本では、市内の桜は満開で、出展社懇親会の後で歩いた熊本城は夜桜見物の花見客で大賑わいだった。横浜での133年会の会場付近では桜を見かけず、132年会は札幌で雪が降っていた。130年会の岡山では3分咲き、129年会の京都では7分咲きという記憶がある。来年以降の開催地は横浜、仙台、金沢が予定されているとのこと、さて桜はどうなっているのだろうか。(小川)

▲印旛沼の桜

薬科機器通信「やげん」5月号
発　　行:2015年5月10日
発 行 者:日本薬科機器協会　園部 尚俊
〒150-0002　東京都渋谷区渋谷2-12-15(日本薬学会長井記念館3F)
電話(03)3407-8831　FAX(03)3407-9557　URL:http://www.nyk.gr.jp　メール:info@nyk.gr.jp
編集/印刷:株式会社サイバーランド　編集協力:上野 敬人

KNL®

Visual Drug Abstract YAKUSHI

インターネット経由で更新できます。

ブラウザ上からガイドに従ってクリックするだけで、
好きな時にリアルタイムで迅速な更新が可能です。

全薬価収載医薬品の情報を網羅したデータベース大薬師・薬師が、インターネット経由でいつでも好きな時に、最新データにリアルタイムで更新できるようになりました。

■基本情報の項目を追加

1. 「局方品」表示
2. 「統一名収載」表示
3. 「処方せん医薬品」表示

■相互作用の詳細データを追加

■その他の新機能

1. 各種データの差分更新ができる
2. 写真の差分更新ができる
3. 薬師プログラムの差分更新ができる
4. インターネット経由の更新ができる

薬歴・指導対応医薬品情報システム

大薬師® ver.4.0

医薬品統括情報システム

薬師® ver.4.0

ホームページ **http://www.knl.co.jp**

株式会社 ケン ニューメディア ラボラトリーズ
〒104-0044 東京都中央区明石町11-6 加健築地ビル
TEL：03-3545-8331 FAX：03-3545-8332

（販売元）
株式会社 グローバルビジョン
〒462-0819 名古屋市北区平安2-15-50 第2MSビル
TEL：052-919-1600 FAX：052-919-1601
東京営業所 TEL：03-3545-1615

TAKAZONO

多様化、複雑化する分包業務の効率化を実現します

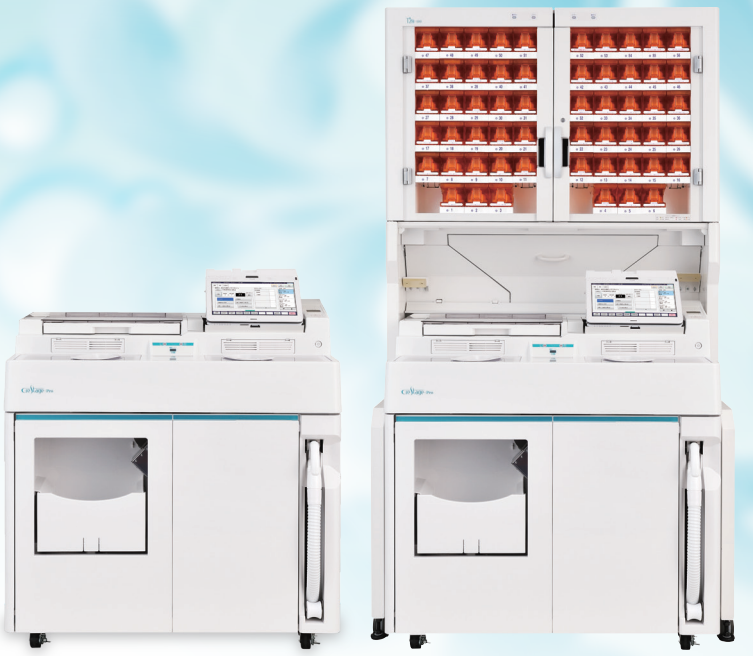
NEW！

全自動分割分包機

Crestage-Pro

クレステージ・プロ

タカゾノのCrestage-Pro（クレステージ・プロ）は
圧倒的な分包精度と高速性能、多彩な分包方式で、
調剤の安全性向上と効率的な業務の実現を
お手伝いします。



本体幅980 mm
コンベアー標準装備でこのサイズ!

本体幅1080 mm
紙受けカゴ内蔵+自動錠剤供給機付きでこのサイズ
（自動錠剤供給装置はオプション）

正確な分割と分包で最速50包／分を実現

究極の分包精度を実現

新開発のフィーダー、高精度の回転制御と駆動回路による微細な振動で、散剤の量や形状に左右されない均一な円盤への分配を実現。かきとり時には、高精度パルス発生装置とセンサーにより、一包ごとに残数と残量をチェックして補正演算することで、最少論理誤差での分割を実現しています。

安心と安全を支える徹底した設計

残薬の軽減と掃除のしやすさを追求

フラット構造のフィーダーを新たに開発。残薬の軽減、清掃性の向上を図りました。フィーダーは容易に着脱でき、清掃性も向上しています。

すぐれた使い勝手を実現

分包紙交換は、簡単に行えます

SHホッパーと給紙モジュールが一体化され、フロント扉を開けて簡単に引き出せます。用紙経路がシンプルな構造になっており、分包紙の交換も簡単に行えます。

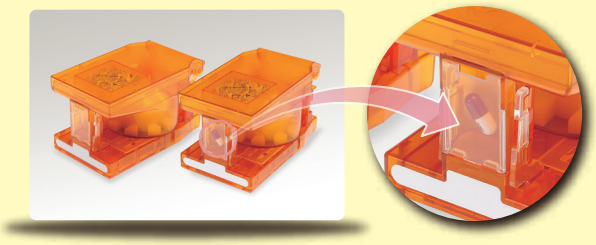
自動錠剤供給装置

NEW！

T'ZA-100

Crestage-Pro に自動錠剤供給装置T'ZA-100（ティーザ）を接続すれば、手間のかかる錠剤セット時間の大幅な短縮や調剤現場の負荷低減はもちろん、調剤過誤やリスクマネジメントにも効果が望めます。

- ●最大100個搭載の錠剤カセッターが払い出しを合理化！
- ●どの場所に装着しても薬剤名が正しく認識されるフリーカセッター方式！
- ●錠剤カセッターは紫外線をカットし、薬剤を守る新素材を採用！



取っ手部分には錠剤サンプルの収納スペース付き！

株式会社 タカゾノ

〈URL〉http://www.takazono.co.jp

営業本部　〒105-0011　東京都港区芝公園2丁目4番1号 芝パークビルB館14階　☎03（3578）3700（代）

営業所／札幌・釧路・旭川・青森・盛岡・仙台・秋田・郡山・北関東・宇都宮・前橋・さいたま・千葉・東京・多摩・横浜・新潟・金沢・長野・静岡・名古屋・京都・大阪・大阪南・神戸・岡山・広島・山口・高松・松山・北九州・福岡・長崎・熊本・大分・鹿児島・沖縄

東京本社　〒105-0011　東京都港区芝公園2丁目4番1号 芝パークビルB館14階　☎03（3578）5700（代）

大阪本社　〒571-0038　大阪府門真市柳田町4番17号　☎06（6903）2000（代）